

プログラム

5月13日（金）若手ワークショップ

5月14日（土）個別報告/ミニシンポジウム

9:30 ～ 1230	ミニシンポジウム①： 受精卵診断権利 確認訴訟の法社 会学的意義  遠藤直哉 大谷徹郎 児玉正幸 川嶋四郎  司会・コーディネータ 遠藤直哉	ミニシンポジウム②： 伝統中国に於け る科刑原理と「近 代法」  松田恵美子 喜多三佳 中村正人 川村 康  司会・コーディネータ 松田恵美子	ミニシンポジウム③： 千葉理論再考： 人類学的視点  馬場 淳 則竹 賢 石田慎一郎 藪 巳晴  司会・コーディネータ 石田慎一郎	個別報告分科会 A 司法制度分析  吉岡すずか 藤田政博 飯 考行  司会コメント 樫澤秀木	個別報告分科会 B 法意識の数量 分析  藤本亮 木下麻奈子 山田裕子  司会コメント 菅原郁夫
	1230 ～ 1330	昼 食			
1330 ～ 1430	総 会				
1430 ～ 1800	ミニシンポジウム④： 都市景観保護の 法制度設計  福井秀夫 久米良昭 寺尾美子 長谷川貴陽史  司会・コーディネータ 福井秀夫	ミニシンポジウム⑤： ADRの方向性 と基本法の位置  西川佳代 三枝麻由美 廣田尚久 福井康太  司会・コーディネータ 和田仁孝	ミニシンポジウム⑥： 多文化社会と法 文化  市原靖久 孝忠延夫 角田猛之 石山文彦  司会・コーディネータ 竹下 賢	個別報告分科会 C 法理論・言 説・運動  河野良継 瀬戸山晃一 原田綾子 前田 朗  司会コメント 馬場健一	個別報告分科会 D 東アジアの法 と社会  河村有教 巖太権 久保山力也  司会コメント 米田憲市

5月15日（日）全体シンポジウム『法主体のゆくえ』

<p>全体シンポジウム 9:00 ～12:00</p>	<p>全体会『法主体のゆくえ』</p> <p>田中智彦 浅野智彦 日比野勤</p> <p>趣旨説明：山本顯治 司会：和田仁孝・曾野裕夫</p>		
<p>12:00 ～13:30</p>	<p>昼 食</p>		
<p>13:30 ～16:55</p>	<p>第1分科会： 『承認の政治と法主体』</p> <p>岡野八代 酒井隆史 長谷川晃</p> <p>司会：南野佳代</p>	<p>第2分科会： 『主体・ケア・物語』</p> <p>品川哲彦 宮坂道夫 西田英一</p> <p>司会：阿部昌樹</p>	<p>第3分科会： 『制度と法主体性』</p> <p>遠藤比呂通 山野目章夫 尾崎一郎</p> <p>司会：吉田邦彦</p>
<p>16:55 ～17:00</p>	<p>理事長挨拶</p>		